



ほくえい

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和5年3月20日

発行者 校長 池下栄里子

- 思いやりのある子
- たかましい子
- 助け合う子
- よく考える子
- 進んでやる子



全国体力・運動能力調査、 運動習慣等調査結果と考察について



本調査については、平成21年度より全国の小学校5年生と中学校2年生を対象として実施されています。この度、標記の調査結果等、詳細な情報がスポーツ庁より公表されましたので、本校の実態等についてお知らせいたします。

【実技調査の結果】

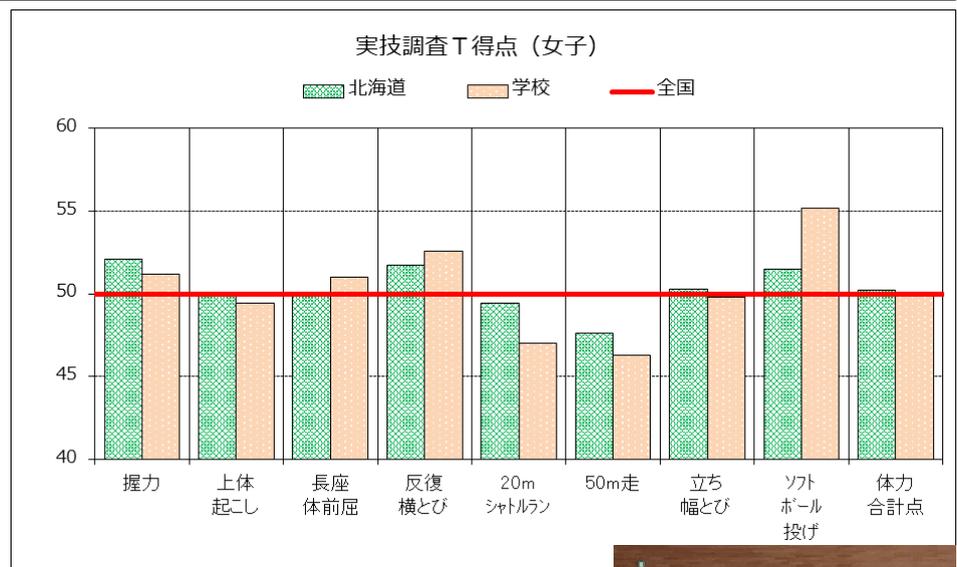
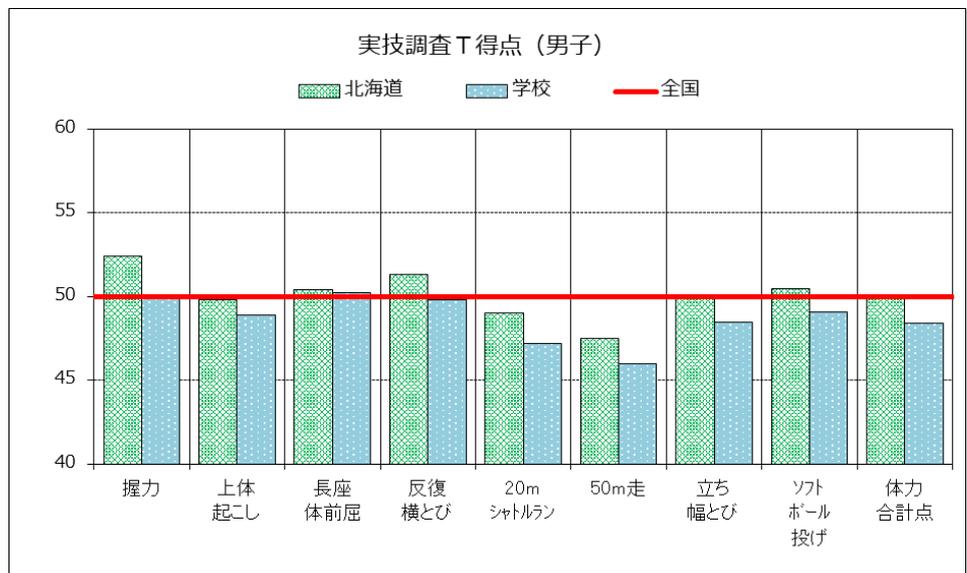
本校の調査結果については、右のグラフの通りとなりました。

体力合計点で見ると、男子は全国・全道の平均を下回り、女子は全国・全道と同等の結果となりました。

種目別に見ていくと、男子では「握力」「長座体前屈」「反復横とび」が全国や全道と同等の結果となりました。女子では、「握力」「長座体前屈」「反復横とび」「ソフトボール投げ」は全国や全道を上回り、「立ち幅とび」「上体起こし」は同等の結果となりました。男女ともに、「筋力」「柔軟性」「敏捷性」の高さが見て取れます。

男女共通して、「20メートルシャトルラン」と「50m走」については、全国を下回る結果となり「スピード」や「全身持久力」に課題が見られる結果となりました。

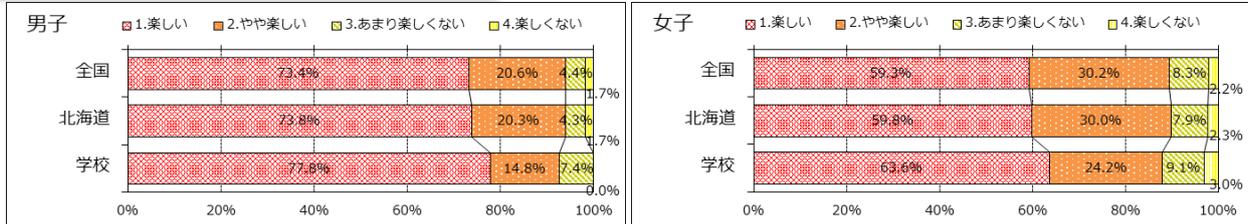
*本校においては、昨年同様、体育館に体を動かす機会を提供する「チャレンジコーナー」を設置しています。また、委員会活動では、「遊びデー」や「グラウンドアスレチック」が企画され、子どもたちは元気いっぱい体を動かし、楽しい時間を過ごしています。



【質問紙調査の結果】

本調査では、実技調査の他に、運動に対する意識や日常生活での様子についてアンケート形式で回答する「質問紙調査」も実施されています。本校の子どもたちの特徴的な側面について、いくつかの項目からお知らせします。

Q10. 体育の授業は楽しいですか。



質問 10 では、「楽しい」と答える児童の割合が全国平均よりも男女ともに 4%ほど高く、体育の授業を楽しみにしていること、楽しんで運動に取り組んでいることがわかります。その理由のトップ 3 は、以下の通りです。

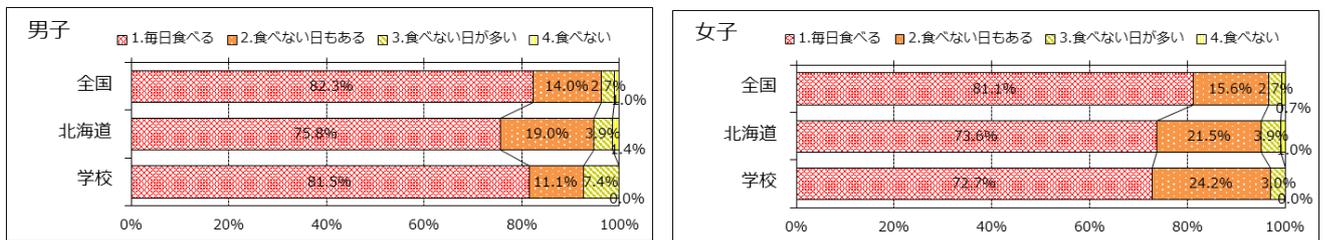
男子は

- 1位 自分の好きな種目、できる種目があるから
- 2位 体を動かすことが好きだから
- 3位 友達と一緒にできるから

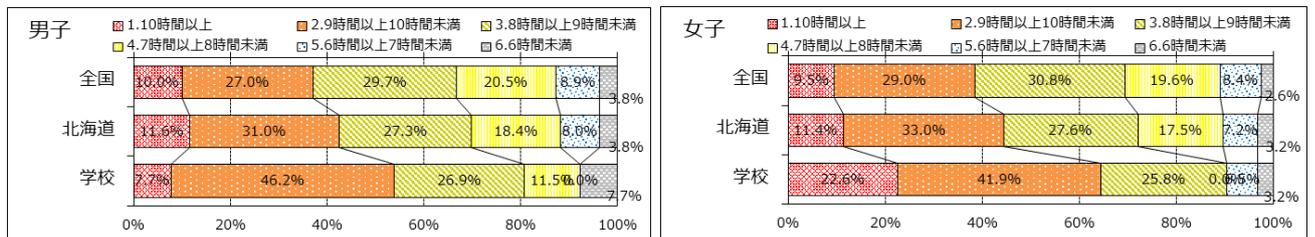
女子は

- 1位 自分の好きな種目、できる種目があるから
- 2位 できなかったことができるようになるから
- 3位 いろいろな種目を体験できるから

Q5. 朝食は毎日食べますか。(学校が休みの日もふくめます)



Q6. 毎日どれくらい寝ていますか。



上のグラフからもわかるように、「毎日食べる」児童の割合は、男子は全国平均と同等、女子は全国平均を下回っています。一方、男子では、食べない日が多いと回答した割合が全国平均よりも高くなっていることがわかります。また、睡眠時間については、小学生の理想は10～11時間、最低でも8時間の確保が必要と言われていますが、本校においては、睡眠時間が全国、全道平均よりもよい状態といえます。

子どもたちの生活リズムを整える上で、「早寝」「早起」「朝ごはん」の 3 つは以前から重要なキーワードとして取り上げられています。今一度、ご家庭においてこの 3 つの大切さをお子さんと確認していただくとともに規則正しい生活リズムを意識した生活を心がけていただければと思います。

